

---

## OB・OGと語る会

---

毎年学部3年生を対象に授業の一環として行われていた「OB・OGと語る会」は新型コロナの影響で中止されておりましたが、今年は4年振りに7月25日に開催されました。今回は伊藤博人氏（平成2年物質工学科卒、平成4年修士課程修了、現職：コニカミノルタ技術開発本部 データサイエンスセンター データジェネレーション部 分析グループ マネジャー）にご講演いただきました。

講演後も学生からの質問にご自身の体験を交え丁寧に答えておられました。ご講演の内容や感想をいただきましたので掲載させていただきます。

(会誌グループ)

## 国大化学会 OB・OG と語る会に参加して

伊藤博人（平成2年物工卒）

今回は国大化学会 OB・OG と語る会でお話しさせていただきましたありがとうございます。

7月25日午後、数年ぶりに横浜駅で電車から降りると、住んでいる八王子近辺より、若干ですが、気温が低いように感じられました。事前に調べたり、国大卒の後輩に確認したところ、少し前から大学キャンパス内にもバスが乗り入れているとのことで、僅かではありますが、酷暑のなか、歩くことを避けることができたことにほっとしました。

在学中、研究室のあった 化学棟同窓会事務室に伺うと横山幸男先生、伊藤傑先生にお出迎え頂きました。

特に横山先生は実に修士課程修了後以来、一度もお会いできておらず、30数年ぶりにお会いしたのですが、以前とお変わりなく若々しいことに驚きました。

2022年の6月頃、横山先生にお話しを頂いたのですが、都合がつかず、今回2023年にお話しすることになりました。横山先生からは「学生のうちにやっておくべきこと、社会人になるための心構え、社会に出てからの行動・キャリアの形成など」とのお話しだったのですが、修了以来30年近くたっている私がお若い方に何をお話しすればよいのか、迷いました。ちょうど会社の後輩も出身大学でキャリアに関する講演を依頼されており、お話しをする皆さんに年齢も近いので、相談したところ、「伊藤さんは分析でそれなりにキャリアを築いてきたので、それを話せば現実味があってよいのではないですか。」とのア



ドバイスももらい、自身のキャリアを振り返りできるだけシンプルにお伝えしたいと思いました。とはいえ、キャリアを紹介するだけでは芸がないように思いましたので、少しだけ人生についてのアドバイスも加えた構成といたしました。

実は今年度2023年の4月、職場に高専卒の新人が配属されました。語る会でもお話ししたのですが、私自身も高専卒でもあり、出身の学校が違えど非常にうれしく思っていたこともあり、その新人さんともお話ししている中で、今現在の私、仕事でもプライベートでも高専での5年間、10代後半はその後に非常に大きな影響を与えていると感じていました。私の場合、稀なケースであるかもしれませんが、高専5年次で体験した「スペクトルの変化」が面白い、という体験がその後のキャリアに大きく影響し、大学、大学院進学、会社選択等、様々な選択の一要因となっていると感じています。今回語る会でもお話しする皆さんも職場の新人と同じ年代で今後のキャリア、プライベートを考えるうえでも10代後半を振

り返ってみるのもよいのではないかと考えて終盤に、坂本龍一さんの「僕が今、つくっているものの98%は、10代で吸収したもので成り立っている（朝日新聞「【アーカイブ】（おやじのせなか）坂本美雨さん『一流目指せ』に反発も」。朝日新聞デジタル2023年4月2日。【2008年6月1日朝刊34面】）、太宰治の「人間は十六歳から二十歳までの間にその人格がつくられると、ルソオだか誰だか・・・（正義と微笑新潮文庫 1973）」と入れさせていただきました。また、今後については、「ものすごく近くにある課題とものすごく遠くにある関心事の両方を大切にする」（國分 功一郎 目的への抵抗 新潮選書 2023）とこれも引用となりますが、入れさせていただきました。

後日支援システムに入力していただいた、コメントを拝見しますと、この部分についての言及もあり、思っていたことが伝わったとうれしく感じました。また、短時間で皆さんきちんとしたコメントを入れ

ていただいたことに驚きました。

当日はひとまず無事（？）に話し終えて支援システムに入力していただいた質問にお答えしましたが、私の回答で疑問が解消したのか、もう少しインタラクティブにできると学生の皆さんも楽しめたのかと感じています。また、今回は3時限目の開催ということで、懇親会が開催できず、ざっくばらんにお話しする機会がなかったのは残念でした。

お話しし終えて、今回は自らのキャリアを振り返るよい機会となりました。大変感謝しております。ありがとうございました。

先日の化学会からのお知らせで国大も創基150年と聞いております。今後の国大の益々の発展、学生の皆さん、先生、同窓会の皆さんのご活躍を祈念して筆をおかせていただきます。お付き合いいただきありがとうございました。

